

広報

だいご

No.721

DaigoTown

主な内容

- 悩みをひとりで抱え込んでいませんか?… 2
- 台風シーズンに備えましょう…………… 4
- ニュースだいご…………… 6
- 保健コーナー……………11
- 広報レッドエンジェルス……………18
- ギャラリーだいご……………20



子どもも大人も
みんな泳ぎまわる
鮎に夢中!!



健康問題

職場の
トラブル

失業

多重債務

家庭不和

悩みをひとりで抱え込んでいませんか？

経営難

いじめ

生きがいの
喪失

生活苦

介護問題

悩みやストレスにより、こころが追い詰められると、うつ病などのこころの病気にかかりやすくなります。こころの病気にかかると、将来に対して悲観的になったり、視野が狭くなったりして、「もう自殺するしかない」と思い込んでしまうことがあります。

うつ病によくみられる症状

【こころの症状】

感情面

気分が沈む、涙もろくなる。
不安を感じる、いらいらする。
自分を責める。
自分などいない方がよいと考える。

意欲面

やる気がでない。
集中力・行動力・決断力が低下する。
記憶力が低下する。
興味・関心・意欲が低下する。

【身体の症状】

不眠などの睡眠障害
食欲不振
体重減少
全身の倦怠感
頭痛、耳鳴り
めまい
吐き気
味覚異常
腹痛、便秘・下痢

ひとりで抱え込まないことが重要

悩みやストレスは多様であり、いかに精神的に強くても、トラブルが長期に渡れば誰もがこころをすり減らしてしまいます。

ひとりで問題に立ち向かうのではなく、周囲の人に悩みを打ち明けたり、専門家に相談したりするなど、助けを求めることが大切です。

こころの病気に早期に気づき、周囲に助けを求めたり、治療を受けたりすることで、状態を改善させることができます。また、専門家などに相談することで、原因である問題に対処していくことが可能となります。

まわりの人ができること



- 気づき … 家族や仲間の変化に気づいて声をかける。
- 傾聴 … 本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける。
- つなぎ … 早めに専門家に相談するよう促す。
- 見守る … 温かく寄り添いながら、じっくり見守る。

秘密は守られます。ひとりで悩まず、まずは相談を！
詳しくは、各機関にお問い合わせください。

太子町等の主な相談窓口

相談名称・内容	相談窓口	連絡先・時間 (※祝日・年末年始休)	
不安や悩み等こころに関する相談	太子町保健センター (太子町役場健康増進課)	72-6611	平日 8:30～17:15
	太子町役場福祉課	72-1117	
	メンタルサポートステーション きらり	72-5933	月～土曜日 10:00～17:00
健康に関する相談	太子町保健センター (太子町役場健康増進課)	72-6611	平日 8:30～17:15
定期健康相談 (育児、健康に関する相談)			火曜日 13:30～15:00
高齢者の総合相談	太子町地域包括支援センター	72-1175	
障がいに関する相談	太子町役場福祉課	72-1117	平日 8:30～17:15
生活保護に関する相談			
消費生活相談 (商品や契約、多重債務などの トラブルの相談)	太子町消費生活センター (太子町役場観光商工課)	72-1124	平日 9:00～12:00 13:00～16:00
教育相談 (児童生徒の教育に関する相談)	太子町教育支援センター (太子町教育委員会事務局学校教育担当)	74-1126	平日 9:30～15:30
子どもから高齢者までの福祉 に関する相談	太子町社会福祉協議会 (太子町文化福祉会館「まいん」内)	72-2005	平日 8:30～17:15
特設人権相談 (人権に関する相談)	太子町人権擁護委員協議会 (太子町役場総務課)	72-1113	(年4回) 10:00～15:00
特設行政相談 (行政に対する意見、要望等の相談)	行政相談員(役場総務課)		(年2回) 10:00～15:00
精神保健相談 (精神面の病気に関する相談)	茨城県常陸大宮保健所	0295-55-8424	第2、3水曜日(要予約) 13:30～16:00
ひきこもり専門相談 (ひきこもりに関する相談)			第3金曜日(要予約) 9:30～11:30

町外の主な電話相談窓口

相談窓口	相談内容	連絡先・時間	
いばらきこころの ホットライン	不安や悩み等 こころに関する こと	029-244-0556	平日 9:00～12:00 13:00～16:00 ※祝日・年末年始休
		0120-236-556	土・日曜日 9:00～12:00 13:00～16:00 ※年末年始休
029-350-1000		水戸：毎日24時間	
029-855-1000		つくば：毎日24時間	
0120-783-556		毎月10日はフリーダイヤル 8:00～翌日8:00まで	
茨城いのちの電話			

台風シーズンに備えましょう

秋にかけて、台風や前線の影響による大雨や洪水などの自然災害が発生しやすくなります。いざというときに適切な対応ができるよう、防災対策について再確認しましょう。

情報を有効に活用しましょう

適切な防災対策を行うためには、有効な情報を得ることが必要です。特に、次の点について普段から意識するように心がけましょう。

●土砂災害・水害の危険性を知ること

ハザードマップなどにより、自宅や周辺にどの程度の土砂災害や浸水の危険性があるかを知り、どのような備えが必要か考えましょう。

ハザードマップは町ホームページからダウンロードできます。また、役場総務課においてもお配りしていますのでご利用ください。



ハザードマップとは……過去の被害をもとに、想定される災害の範囲や避難場所の情報を地図上に記載したものです。

●避難場所と経路を確認すること

いざというときにどこへ避難すればよいか、避難場所へ安全かつ速やかに避難するためには、どの道を通ればよいか事前に確認しましょう。

避難場所の情報は、町ホームページの避難場所一覧及びハザードマップで確認することができます。



自分で行う災害の備え

●家の外の備え

- ・窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強する。
- ・側溝や排水口は掃除して水はけを良くしておく。
- ・風で飛ばされそうな物は固定したり、家中へ格納したりする。

●家の中の備え

- ・懐中電灯、携帯用ラジオ、救急薬品、衣類、非常用食品、携帯ボンベ式コンロ、貴重品などの非常用品の確認をする。
- ・断水に備えて飲料水を確保するほか、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保する。

災害のおそれがある場合には・・・

●危険な場所には近づかないこと

用水路の見回りや屋外での作業など、危険が予想される行動は控えるようにしましょう。

●最新の気象情報をチェックすること

大雨の予報が出ているときや、台風が近づいているときには、テレビやラジオで情報を収集しましょう。また、避難所の開設状況など、災害時には随時FM だいで放送やエリアメールの配信を行いますので、状況に応じて避難をしてください。

避難情報が出た場合には・・・

避難情報が出た場合には、早めの避難行動を心がけましょう。

避難準備・ 高齢者等避難開始

- ▽避難に時間を要する人（高齢者・障がい者・乳幼児など）と支援者は避難を始める。
- ▽その他の人は、避難の準備を始める。

避難勧告

- ▽すぐに避難場所へ避難する。
- ▽外に出ると命が危ない場合は、近くの安全な場所や自宅のより安全な場所に避難する。

避難指示（緊急）

- ▽避難が済んでいない人は、緊急に避難場所へ避難する。
- ▽外に出ると命が危ない場合は、近くの安全な場所や自宅のより安全な場所に避難する。

■問合せ 総務課 総務担当 ☎ 72-1114

大人の発達障がいについて

発達障がいは、脳機能の特性によりコミュニケーションがうまくとれないなど、社会への適応に困難が生じている状態のことをいいます。本人が困難を抱えるだけでなく、周囲の人にも戸惑いや不安を感じさせてしまうことがあります。障がいのある人もない人も、自分らしく豊かな社会生活を送ることができるように、一人一人が発達障がいの特性を正しく理解することが大切です。

こんなことはありませんか？ 大人の発達障がいの特徴

- 急に予定が変更されると、戸惑ってしまう。
- お世辞や冗談がわからず、本気にしてしまう。
- 自分の発言で、なぜ相手が怒っているのかわからない。
- 財布や契約書など、大事なものをよく忘れる。
- 知らない人からの電話の応対が苦手である。
- 上司や同僚に相談せずに、ひとりで決めてトラブルになる。
- デスクの周りが乱雑で、必要なものをすぐに探せない。
- 一点集中の作業は得意だが、段取りがある作業は完成できない。

発達障がいには、ASD(自閉スペクトラム症)やADHD(注意欠陥多動症)など、いくつかの種類があります。大人の場合、仕事や家庭などへの影響が大きいので、職場や家庭での理解が特に重要になります。

☆発達障がいについて相談したいと思ったら？

できるだけ専門の医療機関を受診しましょう。最近では、発達障がいに特化したデイケア・プログラムを提供している医療機関も増えつつあります。

☆発達障がいと診断された時の心構え

はじめは診断結果に動揺する人もいますが、これまで抱えてきた“生きにくさ”の原因がわかって「ほっとした」という人も多くいます。悲観的になるのではなく、得意なことや苦手なことなど、自分の特性をよく理解するようにしましょう。

☆発達障がいの人を支援する制度が整えられています

発達障がいに対する援助を定めた「発達障害者支援法」が平成17年4月に施行され、さまざまな公的支援制度を利用することができます。公的支援制度については、次のホームページでも紹介されています。

【発達障がいに関する情報・相談窓口】

(国) 発達障害情報・支援センター <http://www.rehab.go.jp/ddis/>

(県) 茨城県発達障害者支援センター 電話 029 (219) 1222

相談受付時間：平日の午前9時から午後5時まで ※祝祭日・年末年始除く。

大子町観光振興セミナー

7月13日

大子町保健センターにおいて、大子町観光振興セミナーを開催しました。

セミナーには、約30人の町民の方が参加し、秀明大学観光ビジネス学部の教授である市川友英氏による基調講演、観光商工課による大子町観光振興基本計画や観光関連施策の説明を行いました。



青少年問題を考える合同研修会・人権研修会 ～平成30年度地域人権啓発活動活性化事業～

7月27日

社会派作家として知られる落合恵子さんを講師として招き、研修会を開催しました。

落合恵子さんは、栃木県生まれで、アナウンサーを経て作家活動を行っている方です。特に、女性問題や子どもの人権問題を積極的にテーマとして取り上げ講演を行っていて、今回の研修は、「こどものいま・みらい～わたしたちにできること～」というテーマで講演を行いました。



高校生向け大子町合同企業説明会

7月27日

高校3年生を対象とした町内企業の説明会を、中央公民館講堂において開催しました。

参加した生徒は2つのグループに分かれ、医療や介護、建設業等のさまざまな分野の企業の担当者から、自社の特徴や業務内容などの説明を受けました。参加した生徒は、企業で実際に活躍している方の話を聞くことで、職業に対する理解を深めることができたようでした。



太子清流高校生による表敬訪問

7月30日

太子清流高校3年の金澤寛希さん（太子中出身）が、平成30年度全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会への出場報告のため、役場町長室を訪れました。

金澤さんは、茨城県大会でトータル235kg、第1位を記録し、茨城県代表を勝ち取りました。懇談の中で金澤さんは、「体重を絞って準備をしているところ、目標はトータルで240kgです」と意気込みを述べました。



太子町子ども議会

8月3日

文化福祉会館「まいん」において、第4回目となる太子町子ども議会を開催しました。各小中学校から選出された子ども議員は、「まちづくりに関する質問や提言」を町長へ直接伝えました。

また、それぞれの学校が地域の実情を調査し、課題解決のために、交付金を使って実施できる事業を提案し、交付金の配分方法を議決しました。実際に行われている議会の仕組みを体験することで、まちづくりを身近に感じることができたようでした。



西保育所の七夕・盆飾り

猛暑が続く中、西保育所では夏の行事に合わせて飾りつけを行い、夏を楽しみました。7月には、児童がひとり一つずつ七夕飾りを作り、屋根の下に飾りました。

また、8月には保育所のお祭りに合わせてお盆の飾りを作りました。飾りは、発育に合わせて違った手法で作りました。



← すみれ組は手をスタンプにして、もも組はスパッタリング（霧吹き）で、さくら組は水性スプレーでデザインしました。

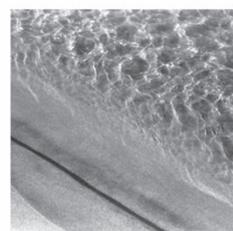
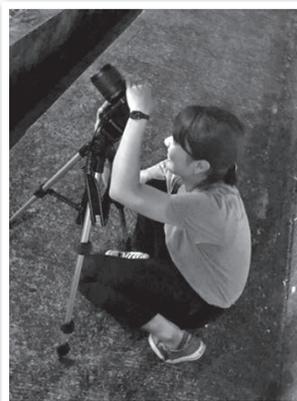
地域おこし協力隊活動報告 vol.52

隊員氏名 ▶▶▶ 菊池 彩稀 (きくち さき)

【Street BUG (ストリートバグ) ライトアップと写真展開催のお知らせ】

7月13日(金)、お酒のイロハの開催に併せて、ストリートバグのライトアップが行われ、いつもとは違う作品の一面を見てもらうことができました。わたしも町内を歩きながら撮影を行いました。そのなかでライトアップされた作品を鑑賞したり、撮影したりしてくれていた方々の姿を拝見できて嬉しかったです。

また、9月7日(金)から19日(水)の13日間、2回目となるわたしの写真展「自然のかたち」を文化福祉会館「まいん」の観光展示コーナーで開催します。どんな写真展になるか、ぜひ楽しみにしていただけたいと思います。皆さんのお越しをお待ちしています。



自然のかたち
Form of nature

隊員氏名 ▶▶▶ 坂尾 礼太 (さかお れいた)

【PR活動と制作活動】

皆さんこんにちは！観光商工課所属の坂尾礼太です！

昨年度に引き続き、森林の温泉を定期公演の会場として使用してもらい、活動を再開しました！FMだいでパーソナリティーを務めるYUKAをギターボーカルに迎え、昨年大子ロケッツ(仮)でキーボードとボーカルを担当してくれた益子里菜と、新たなユニット「まったりたいむ」を結成しました！ありがたいことに、結成直後から多くのイベントから出演依頼を頂いていて、今年度も昨年同様にいろいろな場所でPR活動を行っているところです。

昨年度はイベント出演によるPR活動を中心に行ってきましたが、今年度はPR活動にプラスして定期的に演奏できる場所を増やし、音楽での活性化活動に貢献していきたいと思っています。

皆さん応援よろしくお祈いします！



地域おこし協力隊 facebook ページ <https://www.facebook.com/daigo.chiikiokoshi>

■問合せ まちづくり課 まちづくり担当 ☎ 72-1131
観光商工課 観光商工担当 ☎ 72-1138

～^もり 大子、わくわく森林だより～

【大子町で広げよう！森を活かした「健康」と「子育て」の輪】



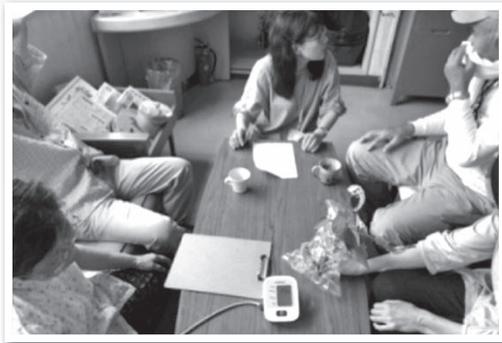
森のようちえんの様子

7月に実施された大子の森林を活用した取組を紹介します。

浅川町有林の広場を活用して、メンタルサポートステーションきらり主催の森林セラピー体験が実施されました。参加者の皆さんは、森林セラピー体験を通して、森林の癒し効果を実感していました。皆さんにもより気軽に森林を散策してもらえよう、森林を活用した取組を継続して実施していきます。

続いて、こどもエコクラブ八溝自然たんけんたい主催の「森のようちえん」を紹介します。子どもたちと一緒に、森林に囲まれた大沢川の清流で川遊びをしました。子どもたちは、小魚や水生昆虫を探して遊ぶなど、夢中になって参加していました。森林は、子どもの心身の発達に良い影響を与えることで知られていて、全国的にも森林を活用した保育の取組が広がっています。是非お子さんと一緒に「森のようちえん」に参加してみたいかがでしょうか。

「大子、わくわく森林だより」では、今後も大子町の森林を活用した健康や子育ての取組を掲載していきます。引き続きよろしくお祈いします。



森林セラピー体験の様子



【大子町の^もり森林に関する体験イベント】

【9月の予定】

- 8日（土）定例探鳥会（主催：奥久慈憩いの森）
- 9日（日）ヨガ体験（主催：奥久慈憩いの森）
- 15日（土）森のようちえん（主催：こどもエコクラブ八溝自然たんけんたい）
- 16日（日）ポタニックアート体験（主催：奥久慈憩いの森）
- 23日（日）セラピーの森づくり（主催：奥久慈里山の会）
- 9月下旬から10月上旬
森林セラピー体験（主催：メンタルサポートステーションきらり）
※健康増進課 健康づくりポイント対象

■問合せ	まちづくり課 まちづくり担当	☎ 72-1131
	奥久慈憩いの森	☎ 76-0002
	メンタルサポートステーションきらり	☎ 72-5933
	奥久慈里山の会	☎ 080-5072-4832
	こどもエコクラブ八溝自然たんけんたい	☎ 090-7271-5918

こんにちは、地域包括支援センターです

～地域で認知症を支えていきましょう～

◆認知症の方にやさしい町づくりを

地域の皆さんの理解と支えがあれば、認知症の方もその家族も、自分らしい生活が続けることができます。認知症は誰でもなる可能性がある病気で、決して他人事ではありません。認知症の方とその家族に優しい地域づくりを推し進めましょう。

◆さりげない見守り・手助けが認知症の方と家族を支えます

あいさつや声掛けなどの見守りや手助けがあれば、認知症の方とその家族も安心してまちに出ることができます。地域の皆さんのちょっとした勇気や優しさが、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりに役立ちます。

近所の方と日常的に
あいさつ

困っている方がいたら
声掛けをする

ゆっくりペースに
合わせる心のゆとりを

《見守りのポイント》

「認知症の方が行方不明になった」「虐待にあった」「孤立死した」などの悲しい事件を防ぐには、地域の皆さんの見守りが重要です。

次のような異変がある場合、認知症になっていたたり、暮らし・虐待の問題や消費者トラブルを抱えていたりする可能性があります。異変が見られた場合には、地域包括支援センターへご連絡ください。

- 会話のつじつまが合わない。
- 季節に合わない服を着ていたり服が汚れていたりする。
- 不自然なげがが増えている。
- 怒鳴り声が聞こえる。
- 最近見かけない。
- 新聞や郵便物が溜まっている。
- 夜になっても電灯がつかない。
- 家に見かけない人が出入りするようになった。

◆認知症サポーター養成講座を開催しています

認知症サポーターとは、認知症に対する正しい知識と理解を身につけ、認知症の方やその家族を応援する方です。受講した方にはサポーターの目印として、オレンジ色のプレスレット「オレンジリング」を交付します。受講料は無料です。地域に出向いて実施していますので、希望する場合は地域包括支援センターまでご連絡ください。

◆9月は「茨城県認知症を知る月間」です

高齢化に伴い、今後、認知症の方が急激に増加することが予想されています。認知症の早期発見や予防に取り組んでいくとともに、正しい知識を広め、認知症の方とその家族を地域で支え合う環境づくりを推進しましょう。

◆認知症初期集中支援チームが活動しています

大子町では、認知症の方やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を地域包括支援センター内に配置し、認知症の早期診断や早期対応に向けた支援を行っています。ご本人やご家族以外からのご相談にも対応しており、「物忘れ（認知症）相談」として、月1回相談日も設けています。認知症について気になる症状がある時には、お気軽にご相談ください。

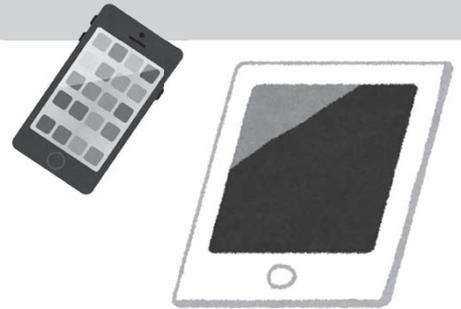
スマホに子守りをなせていませんか？

ここ数年、スマートフォンやタブレットなど新しい電子メディアが急激に増え、生活する上で欠かせない物になっています。

乳幼児期は、光や動くものが目に入りやすく、音がするものに興味を持ちやすいです。そのため、スマホやタブレットを見せることで泣き止んだり、静かに過ごしたりする子が多いです。しかし、様々な問題に繋がると現在問題になっています。

☆スマホやタブレット等が引き起こす悪影響

- 1 言葉の発達に影響を及ぼします。
- 2 視力が低下します。
- 3 体力・運動能力が低下します。
- 4 親子の会話や体験を共有する時間が奪われます。
- 5 人への関心が薄くなり、人に反応しなくなる可能性があります。
- 6 表情が少なくなる可能性があります。



☆人とふれあう関わりが大切です

◇赤ちゃんと目を合わせる事が大切です。

- ・生まれたばかりの赤ちゃんでも、明るい、暗いの区別が付き、明るい方を見ようとします。特に 30cm くらい離れた人の顔に注目することが分かっています。スマートフォンを見ながら、お子さんと目を合わせず会話することで、自分に関心がないと認識し、言うことを聞かなくなったり、甘えん坊になったりすることもあります。
- ・赤ちゃんが声を出した時にはできるだけ応じ、相手をしてあげることで、愛着形成が進みます。

◇赤ちゃんの「泣き」や「ぐずり」には意味があります。

- ・言葉を話せない赤ちゃんは、泣いたりぐずったりすることで「お腹が空いた」「オムツが濡れた」「暑い」「寒い」などの生理的欲求や、「抱っこして」「遊んで」などの情緒的欲求を訴えます。泣き止まないからスマートフォンの動画や写真を見せるのではなく、「どうしたの」と声をかけたり、抱っこなどを繰り返したりすることで親子の絆ができていきます。

◇体で感じる遊びは、感情を育てます。

- ・自分の体をコントロールできるようになり、人・自然・物との触れ合いの中で、赤ちゃんの様々な感情が育っていきます。両親の反応に対し、自分の意思で笑うこと、嬉しい、悲しい、怒りなどの感情を体で表現すること、両親の顔や臭いを記憶し、人見知りをするなどの発達が見られます。
- ・大人の行動を真似たごっこ遊びやお手伝いなども心身の発達を促します。お父さんやお母さんなどと同じ物を見て、自分の気持ちに共感してもらうという体験は自分を認めてもらったという心が育ち、心の発達の基礎に繋がります。

現代は、乳幼児のお母さんの約 98% はスマートフォンを持ち、テレビからニュースや天気予報を見るなど生活の中で欠かせないものとなっています。そのため、工夫して生活することが大切です。

☆電子メディアを使用する際のアドバイス

- 1 2歳までは、テレビ・DVD視聴時は工夫して見せてあげましょう。
- 2 授乳中や食事時のテレビ・DVDの視聴は控えましょう。
- 3 できれば、メディアに接する時間は、1日2時間までが理想です。
- 4 子どもの部屋には、テレビ・DVD・パソコンの設置は控えましょう。
- 5 お子さんとの利用のルールを作り、メディアと上手に付き合っていきましょう。



大子町内事業所紹介コーナー

本コーナーでは、町内事業所を町民の方に広く知ってもらうため、事業所の紹介をします。概要だけでなく、実際に地元で活躍する従業員の皆さんの声も紹介しますので、ぜひご覧ください。

医療法人 保内郷厚生会 保内郷メディカルクリニック

当院は平成18年に保内郷病院から名称変更しました。病棟のベッド数を19床にし、より手厚い医療・看護・介護を提供しています。

一般外来、耳鼻科、皮膚科のほか、筑波大や国際医療福祉大の医師による診療日があり、かかりつけ医として患者様の状態を見極め、必要時は連携病院に紹介するなどしています。

平成18年からは、日中、病気のお子様を預かる病児・病後児保育室を開設。地域の役に立ちたいとの想いで頑張っています。



- ★代表者職氏名 理事長・院長 櫻山 拓雄
- ★所在地 大子町大字大子824
- ★電話番号 72-0179
- ★事業内容 有床診療所

《社員紹介》

菊池 美希さん

業務内容：介護・病児保育

【コメント】.....

患者様の身体的ケアを行い、安全安楽な生活が送れるよう努め、声かけを大切にしています。また病児保育では、ご両親に安心していただき、お子様の早期回復のお手伝いをしています。職場の雰囲気も良く、楽しく業務に励んでいます。



松岡 初美さん

業務内容：管理栄養士

【コメント】.....

わたしは保内郷メディカルクリニックに勤務して1年程になります。栄養課や様々な部署の方々にも助けていただくことが多い毎日ですが、患者様に美味しい食事が提供できるよう努力していきたいと思います。



■問合せ 観光商工課 観光商工担当 ☎ 72-1138

輝く大子の子どもたち 第41回

大子町立 黒沢小学校

本校は、全校児童が4～6年生のみの13人、職員は複式学級指導非常勤講師を入れて8人という、極めて小規模の学校です。しかし、3つの学年全ての児童が、ひとつの学級の児童であるかのように協力しながら、何事にも精一杯取り組んでいます。

以下に、黒沢小学校で取り組んでいる活動のいくつかをご紹介します。

①業間運動「すこやかタイム」

毎週火曜日と木曜日の業間に、児童の体力アップのための「すこやかタイム」を実施しています。グラウンドや体育館で、リレーの競走や、新聞紙で作った紙筒を投げるなどの活動を通し、子どもたちの体力アップを図っています。その成果もあり、大子町陸上競技大会では、2種目で1位、2位と3位もそれぞれ1種目と大健闘しました。



②稲作活動

地域の方々や保護者の皆様のご協力をいただきながら、児童の手で田植え、稲刈り、脱穀などの稲作活動を行っています。今年度は、5月16日(水)に全校児童で田植えを行いました。日差しが強く暑い中でしたが、児童たちは手際よくスムーズに苗を植えていました。11月には、収穫した餅米で餅をついたり、地域の方々との交流活動を行う収穫祭があり、児童たちも楽しみにしています。



③ランチルーム給食

今年度、黒沢小学校にランチルームが誕生しました。全校児童13人がランチルームで毎日楽しく給食の時間を過ごしています。給食の当番も、全員で役割を分担し協力して進めています。



■問合せ 教育委員会事務局 学校教育担当 ☎ 79-0170

いばらきマリッジサポーター結婚相談会

結婚を希望する方のあらゆるご相談にマリッジサポーターがお答えします。親御さんだけでも大丈夫です。事前予約不要で、相談費用や登録料はかかりませんので、お気軽にご参加ください。マリッジサポーターは、茨城県知事から委嘱を受けて、出会いの相談や仲介などを行うボランティアです。

♥第1回♥ 9月16日(日) 10時~15時
常陸太田市生涯学習センター (常陸太田市中城町3280)

♥第2回♥ 11月18日(日) 10時~15時
おおみやコミュニティーセンター (常陸大宮市北町400-2)

♥第3回♥ 12月9日(日) 10時~15時
大子町文化福祉会館「まいん」 (大子町大子722-1)

♥内 容♥
・身上書の作成支援
・各市町に登録されている方のプロフィール閲覧
・婚活に向けたアドバイス

♥問合せ♥

だいで婚活支援ネットワーク事務局(まちづくり課内)

専用ダイヤル:090-7209-4152(受付時間:平日 午前8時30分~午後5時15分)

専用メールアドレス:d-net@town.daigo.lg.jp

主催:マリッジサポーター県北地域活動協議会

共催:茨城県、(一社)いばらき出会いサポートセンター

大子町、常陸太田市、常陸大宮市、R118地域結婚支援活動協議会

国民年金 豆ちしき

~国民年金保険料 後納制度について~

過去5年以内に国民年金保険料の納め忘れがある方は、申込みにより、平成27年10月から平成30年9月までの3年間に限り、国民年金保険料を納めることができます。

国民年金保険料後納制度を利用することで将来受け取る年金額が増額します。また、不足している期間の保険料を納めることにより、年金の受給資格を得られる可能性がありますので、この機会にぜひ後納制度をご利用ください。

詳しくは、**ねんきん加入者ダイヤル(0570-003-004)**

または、**水戸北年金事務所(029-231-2283)**までお問い合わせください。

※申込みいただく際の注意事項

- ・老齢基礎年金を受給している方は、後納制度を利用できません。
- ・過去3年度以前の後納保険料には、当時の保険料額に加算額がつきます。
- ・平成29年8月から受給資格が短縮され、納付期間が10年以上(120月以上)あれば年金の受給が可能となりました。
- ・国民年金保険料後納制度の申込み期限は、**平成30年9月28日(金)**までとなります。

■問合せ 水戸北年金事務所 ☎029-231-2381
町民課 国保年金担当 ☎76-8125

こころ旅

NHK - BS プレミアム

「にっぽん縦断こころ旅」

2018 “秋の旅” こころの風景大募集



「にっぽん縦断こころ旅」は、旅人の火野正平さんが自転車でにっぽんを縦断しながら、皆さんのこころの中にある思い出の場所、また、こころに残っている風景など、その場所にまつわる個人のエピソードを紹介する番組です。

8シーズン目を迎える“2018秋の旅”は、秋の北海道をスタートし、東北、関東を南下し、富士の山を眺めながら静岡県を目指します。今回の旅は、茨城県もルートに入っていますので、あなたのこころの風景も紹介されるかもしれません。

「何げない風景」、「思い出の風景」、「忘れられない風景」「みんなに伝えたい風景」また、「音の記憶と重なる情景」など、さまざまな風景や場所にある皆さんのエピソードを応募してみませんか。

【茨城県の放送予定】

11月19日（月）～11月23日（金）

【応募方法】

住所、氏名、電話番号、性別、年齢、思い出の場所・風景、場所にまつわるエピソードを記載し郵送、ファックス又はホームページで

【応募先】

〒150-8001 「こころ旅」係へ送付（住所不要）

FAX 03-3465-1327

ホームページ <http://nhk.jp/kokorotabi>

（HP 内に投稿フォームあり）

【締め切り】

10月15日（月）必着

【番組・応募に関する問合せ】

TEL 0570-066-066（ナビダイヤル）

050-3786-5000（ナビダイヤルが使用できない場合）



■問合せ 観光商工課 観光商工担当 ☎ 72-1138



国際医療福祉大学病院

栃木県那須塩原市井口537-3

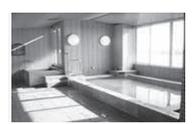
TEL:0287-38-2751

(8:30~17:30 日、祝日除く)

国民健康保険ご加入の方は補助金が充実しております。是非、年に1度の間ドック受診をお勧めいたします。

☆人間ドックお申し込みの方、お食事、フィットネス、プール、天然温泉がご利用いただけます(無料)。

	(基本料金)	(自己負担金)
・日帰りドック	¥41,040→	¥13,040(税込)
・脳ドック	¥35,640→	¥10,692(税込)
・PET-CT検査 (がん早期発見に有効)		¥91,800(税込)



カレンダー

2018 長月

9 September

連絡先

Ⓐ	中央公民館	72-1148
保	保健センター	72-6611
庁	役場庁議室	
一	会 役場第一会議室	
二	会 役場第二会議室	
1	分 役場第1分室	
2	分 役場第2分室	
議	議会事務局	72-1115
総	務課	72-1114
ま	ちづくり課	72-1131
観	観光商工課	72-1138
消費	消費生活センター	72-1124
財	政課	72-1119
税	務課	72-1116
農	林課	72-1128
建	設課	72-2611
福	祉課	72-1117
包	地域包括支援センター	72-1175
健	康増進課	72-6611
生	活環境課	76-8802
衛	生センター	72-3076
環	境センター	72-3042
町	民課	72-1112
会	計課	72-1118
消	防本部	72-0119
水	道課	72-2221
生	涯学習担当	72-1148
学	校教育担当	79-0170
国	体推進室	72-1148
社	会福祉協議会	72-2005
文	化福祉会館「まいん」	72-2005

日付	行事名	場所	時間	対象者	担当課
1日(土)					
2日(日)					
3日(月)	健康教室	文	13:30~15:00	一般	健
4日(火)	定期健康相談	保	13:30~15:00	一般	健
5日(水)	お知らせ版9月5日号発行				
	心配ごと相談	文	13:00~15:00	一般	社
6日(木)	無料法律相談会	消費	10:00~15:00	要予約	消費
7日(金)					
8日(土)					
9日(日)	結婚相談会	文	10:00~15:00	一般	ま
10日(月)	健康教室	文	13:30~15:00	一般	健
11日(火)	1日年金事務所(出張年金相談)	二会	10:00~14:00	要予約	
	(予約先: 水戸北年金事務所 ☎029-231-2283)				
	定期健康相談	保	13:30~15:00	一般	健
12日(水)	飲用井戸水水質検査	保	10:00~11:00	一般	健
13日(木)					
14日(金)	巡回労働相談	公	10:00~14:30	一般	観
	個別企業説明会	公	10:00~14:30	一般	観
15日(土)					
16日(日)					
17日(月)	敬老の日				
18日(火)	定期健康相談	保	13:30~15:00	一般	健
19日(水)	心配ごと相談	文	13:00~15:00	一般	社
20日(木)	広報だいてい 10月号発行				
	お知らせ版9月20日号発行				
21日(金)					
22日(土)					
23日(日)	秋分の日				
24日(月)	振替休日				
25日(火)	定期健康相談	保	13:30~15:00	一般	健
26日(水)	物忘れ(認知症)相談	包	13:00~16:00	要予約	包
27日(木)					
28日(金)	いばらき就職支援センター出張相談	公	10:00~15:00	一般	観
29日(土)					
30日(日)					

救急協力当番病院

月日	病院
8月27日(月)~ 9月2日(日)	久保田病院
3日(月)~ 9日(日)	慈泉堂病院
10日(月)~ 16日(日)	保内郷メディカルクリニック
17日(月)~ 23日(日)	久保田病院
24日(月)~ 30日(日)	慈泉堂病院

慈泉堂病院 ☎72-1550
久保田病院 ☎72-0023
保内郷メディカルクリニック ☎72-0179

※事業によっては、12:00~13:00が昼休みとなります。あらかじめご了承ください。
※主な行事等を掲載しましたが、日時等が変更となる場合もあります。

9月の納付の お知らせ

税務課 ☎72-1116

- ◆国民健康保険税 第3期
 - ◆介護保険料 第3期
 - ◆後期高齢者医療保険料 第3期
- 納期限は10月1日(月)です。

9月の広域無料法律相談の お知らせ

総務課秘書職員担当 ☎72-1113

日時 9月13日(木)
13:30~16:30
会場 トコトコ大田原3階市民交流センター
(大田原市中央1-3-15)
予約先 大田原市総務課
☎0287-23-1111
9月6日(木)から予約を受け付け
ます(先着18人)。

延長窓口のお知らせ

毎週水曜日 午後7時まで

*町民課 ☎72-1112 *福祉課 ☎72-1117
*税務課 ☎72-1116

取扱いができない業務もありますのでご了承ください。
詳しくは各担当課に事前にお問い合わせください。

町の人口と世帯

(平成30年8月1日現在) (前月比)

★人口 17,445人 (-18)
男 8,568人 (-2)
女 8,877人 (-16)
★世帯数 7,434戸 (-4)

9月

今月のイベント

開催期間	イベント名	お問い合わせ先
1日	大子町防災訓練	総務課 ☎ 72-1114
2日	丘の上のマルシェ	丘の上のマルシェ実行委員会
2日	いばらき都市緑化フェスティバル	建設課 ☎ 72-2611
8日	定例探鳥会	奥久慈憩いの森 ☎ 76-0002
9日	ヨガ体験	奥久慈憩いの森 ☎ 76-0002
16日	ボτανニックアート体験	奥久慈憩いの森 ☎ 76-0002
23日・24日	大子町近郊少年野球大会	教育委員会事務局生涯学習担当 ☎ 72-1148

※各イベントの詳細については、事前に問合せ先にご確認ください。

Pick Up

2日

丘の上のマルシェ

「マルシェ」とは、フランス語で「市場」を意味する言葉です。アート、音楽、食、工芸など、様々なジャンルから選りすぐりのものが集まる丘の上のマルシェは、今年で8回目になります。

見て、聴いて、味わう。大子ならではのゆったりとした雰囲気の中、豊かな自然を感じながら素敵な時間をお過ごしください。





広報 第25号 レッドエンジェルス

作成 大子町消防団
レッドエンジェルス広報班
消防本部内 大子町池田 2626
☎ 72-0119

大子町消防団応援事業スタート

全国的に消防団員の減少が広がる中、大子町においても定数540人のところ483人と定員割れが続いています。

そのような中、消防団員とその家族を対象に町内の事業所、店舗等から一定のサービスを提供していただき、町全体で消防団員を応援することで、団員の確保を図るとともに、消防団活動の活性化と地域防災力の向上を図る目的で、大子町消防団応援事業が今年4月1日からスタートしました。

また、本事業に協力いただける加盟店も随時募集しております。加盟店は店頭「のぼり」や大子町のホームページからも確認できます。



応援の店 登録事業所

「のぼり旗」または、事業所内に掲示してある「登録証」が目印です。

林野火災防止巡回広報

5月のゴールデンウィークの時期に、山菜採りやハイキングで入山される皆さんへ向け山火事警戒の活動を町内全域で実施しました。今回の画像提供は第1分団第3部、コースは(小久慈→上岡→山田→浅川→池田)と第6分団第3部、コースは(北田気→南田気→川西)でした。

消防団及び関係機関の防火啓発活動により、5月の火災発生は0件でした。



消防団員基礎教育日曜講座

5月20日、県立消防学校において、入団から5年未満の団員を対象に日曜講座が開催されました。当消防団から14人が参加し、団員としての基礎知識及び技術を習得してきました。今後、地域防災の担い手としての活躍を期待します。



第69回茨城県消防ポンプ操法競技大会 県北地区大会に向け結団式が行われました!

6月21日、黒沢小学校体育館において、出場分団の結団式が行われました。今回の出場分団は、第4分団(黒沢地区)で、選手の皆さんは9月30日に常陸大宮市で行われる県北地区大会まで練習の日々が続きます。皆さんの応援をお願いします!

第58期指導員養成科入校

6月~7月にかけての4日間、消防学校において、消防団員幹部教育の一環として行われた指導員養成科へ、第7分団菊池朋幸副分団長が入校し、現場指揮等の知識及び技術を習得してきました。



★ポンプ車操法の部

指揮者	川上 誠
1番員	益子 純一
2番員	益子 拓也
3番員	丸山 大樹
4番員	益子 和輝
補助員	益子 良博



★小型ポンプ操法の部

指揮者	鈴木 紳太郎
1番員	飯村 諭
2番員	合津 辰也
3番員	星野 諭
補助員	鈴木 龍弥

大子町消防友の会総会が開催

6月23日、「大子温泉やみぞ」にて開催されました。

小磯登会長をはじめ会員の皆さんには、日頃より女性団員の活動に対してご理解とご支援をいただいています。

今回も総会の貴重なお時間をいただき、昨年度の女性団員へ対しての活動支援のお礼と併せて、各地区1人の女性団員推薦のご協力のお願いをさせて頂きました。



レッドエンジェルス

菊池 香代子
齋藤 洋子

大子町消防友の会について

(目的)

大子町消防友の会は、大子町消防団及び大子町消防本部・署の友となって、これを支援、激励すると共に会員の融和協調を図り、消防の健全な発展に寄与する。

(会員の資格)

大子町消防友の会員は、消防団にあっては、元・現職とも副分団長以上の階級の者、又、消防吏員にあっては、司令以上の階級で友の会の目的に賛同する者

消防団レクリエーション・グラウンドゴルフ大会

7月1日、消防団レクリエーションが大子温泉やみぞにて行われました。

消防団他消防友の会、昨年より参加いただいている防火委員会の皆さんを含め、参加者約130人でグラウンドゴルフ大会が夏日の中開催されました。

～参加者からの声～

- ・今回会場が変わった事で周りのチームのプレーを見ながらコースを回れたことが親睦をより深められたように感じました。
- ・このようなイベントが他団体との情報交換の場となり、大子町の安心安全活動の活性化に役立つものと思えました。
- ・開催の意味を改めて実感できました。

●個人の部

- 優勝 齋藤 忠一さん (大子町消防友の会)
- 準優勝 西野 一さん (茨城県議会議員)
- 第3位 佐川 孝一さん (大子町消防団副団長)

●女性の部

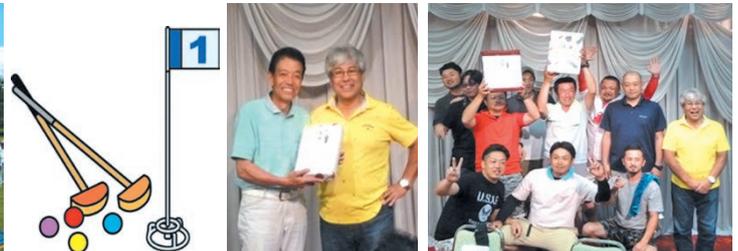
- 優勝 植木 時子さん (丸塚婦人防火クラブ会長)
- 準優勝 石井 英美さん (頃藤婦人防火クラブ会員)

●団体の部

- 優勝 第4分団チーム
- 準優勝 大子町消防友の会チーム
- 第3位 来賓と団本部チーム



開会式・団長あいさつ



表彰式

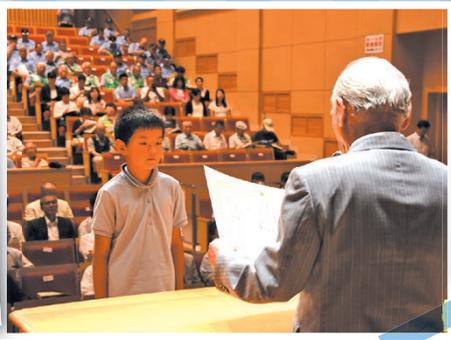
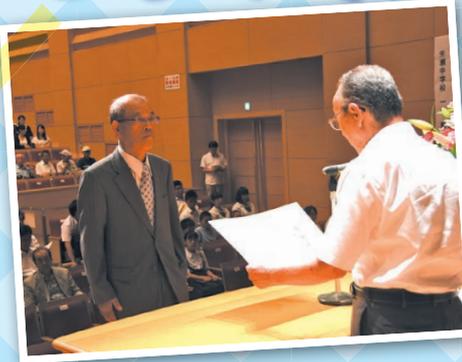
9月1日は「防災の日」です。地震だけではなく毎年多くの台風が上陸し各地で被害が出ています。普段は小川でも大雨で氾濫する事もあるので雨の中、川を見に行くことは止めましょう。

今後の消防団行事予定

- 9月30日(日) 茨城県消防ポンプ操法県北地区大会
- 10月21日(日) 秋季点検
- 11月9日～15日 秋季全国火災予防運動

■問合せ 消防本部 ☎ 72-0119

ギャラリーだいで



町長賞

南中3年
清水 茉莉さん



町議会議長賞

大子中3年
清水 滉さん



警察署長賞

依上小6年
木澤 和紀さん



町教育長賞

黒沢小4年
丹治 菜奈さん

最優秀賞作品



町長賞

大子中2年
益子 紗愛さん



町議会議長賞

生瀬小6年
佐川 桃寧さん



警察署長賞

生瀬中2年
梶 雪菜さん



町教育長賞

依上小4年
尾関 クララさん

第44回 交通安全町民大会

7月13日に、文化福社会館「まいん」において、44回目となる交通安全町民大会が開催され、交通安全模範推進者や書道・ポスターコンクールの入賞者の表彰、交通安全「私の主張」の発表などが行われました。

※「広報だいで」に掲載されている写真を希望の方は、総務課 ☎72-1114までご連絡ください。

発行/大子町役場 総務課総務担当

〒319-3526 茨城県久慈郡大子町大字大子866番地
Tel/0295-72-1111(代)/0295-72-1114(直通)
Fax/0295-72-1167
E-mail/soumu@town.daigo.lg.jp
http://www.town.daigo.ibaraki.jp/



町の情報をアプリでお知らせ

iOS/Android 対応 大子町公式アプリ
App Store/Google play から
無料でダウンロードできます。



大子町

検索